グリーンハイムいずみ野C地区写真同好会 会則

1. 会の名称

この会は、「グリーンハイムいずみ野C地区写真同好会」といいます。

2. 会の目的

この会は、会員が撮影した好きな写真を持ち寄ることで懇親を深めることを目的とします。

3. 会員

この会は、会員として、正会員および準会員を設定します。本会則において、会員と表記した場合は、正会員と準会員の両方を指します。

グリーンハイムいずみ野C地区の住民で、写真に興味を持って、本会に入会を希望している人を正会員として登録します。正会員は氏名、居住の棟号番号、連絡方法(メールアドレスおよび電話番号)を会長に届けます。

グリーンハイムいずみ野C地区に居住していない人が、入会を希望している場合は、正会員の承認を得て、準会員として登録します。準会員は氏名、所属/居住地等の居所、連絡方法(メールアドレスおよび電話番号)を会長に届けます。原則として、準会員は本会から物品の貸与は受けられますが、本会から物品の支給は受けられません。その他詳細な準会員の処遇は、前述原則を基準に、必要に応じて決めます。

4. 会の行事

この会は次のことをします。

- 1) 地区内外の行事や催し物等での写真撮影とグリーンハイムいずみ野C地区ホームページ(以下、ホームページと表記)にその写真を公開
- 2) 近隣を中心にした撮影会の開催
- 3) 会員各自が撮影した写真の展示と作品発表会の開催とその写真のホームページへの掲載

5. 役員

この会には会長1名、事務局1名、会計1名、監査1名の役員をおきます。監査以外の役は兼任可とします。

役員は総会において互選により選任します。

役員の任期は1年とし、再任は妨げません。

6. 運営

会員は会則に則って会の運営を協力推進します。

毎月1回、自ら撮影した写真(原則A4版 少なくとも1枚)をプリントし、集会所に持ち寄ります。(写真は、デジタル、銀塩を問いません。プリントも自宅プリントで可とします)

各自で額に入れ、中会議室に展示します。展示する写真には所定のタイトルカード(別紙1)を必ず付けてください。展示作業後、定例の作品発表会を開催します。

持ち寄った写真は1ヶ月程度集会所に展示します。

また、ホームページの写真同好会のページにも同じ写真を掲載します。そのためホームページ運営委員

会の責任者にメールまたは USB 等で写真と、タイトル等のデータを送付します。

作品発表会に当たっては必要に応じて各自飲み物を持参してください。

写真を展示するために必要な額は、全体の統一を維持するために、会が購入し会員に貸与します。

会長は、自治会の指示に従って、補助金の申請をします。

会長は、自治会の要請に従って、活動報告書および会計報告書を提出します。

7. 総会

会長は、年に一度、総会を開催します。

総会は集会所を利用し、1月の作品発表会で兼ねます。

会計担当は総会において、1年間の会計報告を行ないます。

会長は、当年度の活動総括および次年度の撮影会などの計画を発表し、正会員の承認を受けます。

会則は総会に出席した正会員の過半数の賛成により、変更することが出来ます。(緊急に会則の変更が必要になった場合は、総会を待たず、定例会において、出席した正会員の過半数の賛成により、変更することができます)

準会員には決議権はありませんが、総会へのオブザーバーとして出席は可能です。

8. 会の経費

会計年度は1月1日からその年の12月31日までとします。

会費は、正会員が年額 1,000 円とし、一括全額徴収します。徴収時期は毎年度初めとします。

準会員は会費免除とします。

入会時・退会時の会費の取り扱いは、原則として、入会時はその時期にかかわらず1年分徴収し、退会時はその時期にかかわらず返金しません。

会費は自治会からの補助金を加え、会の運営に利用します。

会計担当は、正会員から徴収した会費および自治会から支給された補助金をとりまとめて会の運営費として、その出納の厳正な記録管理を行ない、総会前には監査担当にその年度の会計報告書の監査・承認を受けます。

9. 会則の発効

- ・ この会則は 2014 年 9 月 1 日から適用します。
- ・ この会則は 2016 年 2 月 1 日から変更を適用します。
- ・ この会則は 2017 年 1 月 1 日から変更を適用します。
- ・ この会則は 2017 年 12 月 24 日(本会則変更承認直後)から変更を適用します。
- ・ この会則は 2020 年 4 月 1 日から変更を適用します。
- ・ この会則は 2021 年 6 月 1 日から変更を適用します。
- ・ この会則は 2022 年 5 月 22 日から変更を適用します。(V04R01)

以上